

帯広三条高等学校常磐同窓会の皆様へ

同窓会会費納入のお願い

拝啓 初夏の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

今年度、帯広三条高校は100周年を迎えました。1915年大正4年4月に、私立十勝姉妹職業学校として、創立者高橋又治氏によって創立されました。この間、卒業生は27,717名と道内屈指の名門校として自他共に許す存在になりました。昨年、「創立100周年記念事業協賛会」を立ち上げ皆様のご支援ご理解を頂き、別紙のように活動を進めさせていただいておりますので、同窓生の皆様にもご支援よろしくお願ひいたします。

さて、毎年お願いしております同窓会会費納入ですが、今年は100周年協賛金のお願いと重なり、皆様には二重のご負担となりご迷惑をお掛けする事になりますが、どうかご理解頂きますようお願いいたします。100周年事業の一環で有ります同窓会名簿の作成に当たり、個人情報保護の観点からご意見を頂き細心の注意をして取り組んでおります。その結果、昨年度よりも3,400名増の約16,400名の同窓生の皆様へ今回のご案内をさせていただくことが出来ました。同窓会会費は、現役生徒達の支援と同窓会の皆様への「常磐木新聞」を通しての、帯広三条高校や同窓会の活動を紹介する為に、主に使わせていただいております。何卒ご理解を頂きたくお願ひ申し上げます。

今回より、会費納入がコンビニエンスストアで出来るようになりましたので、今までのように郵便局にお出かけいただかなくても、お買い物のついでにお振り込みいただく事が可能になりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

最後に、平成27年(2015年)10月3日(土)に帯広三条高等学校創立100周年の記念式典が帯広市民文化ホールで祝賀会がホテル日航ノースランド帯広で開催されますので、ご出席いただければ幸いです。創立100周年には、同窓生の皆様始め多くの方々にご理解ご支援をいただかなければならない事が多々有ると思います。現校舎も昭和52年に新築移転してから38年が過ぎ、老朽化してきておりますので、この機会に皆様のご理解をいただき、支援させていただきます。今後共、よろしくお願ひいたします。

平成27年6月

敬 具

帯広三条高等学校常磐同窓会
会 長 梶 原 雅 仁